ボクは小さな大リーガー 青梅リトルリーグこれなこと、あれなこと

何かをはじめたい・・・、ゴールデン・エージの今こそ

8~12歳の年代をゴールデン・エージと呼びます。この年代が記憶力や吸収力がいちばん 発達する年代といわれています。この年代に覚えたことや身につけたことは、年月が経っても忘れ ずに覚えています。お父さんやお母さんが自転車に乗れるようになったり、泳ぎを覚えたのは・・・?、 きっと小学生のこの年代だったと思います。 このたび、お子さまが「ゴールデン・エイジ」をお迎えに なりましたので、ご参考にしていただきますようご案内申し上げます。

ナゼ野球なの?

野球はチームを編成して、得点を競うボール・ゲームです。攻撃時間と守備時間があり、1プレーは「投手が投げ→打者が打つ~走る→野手が守る→」/10数秒間で、このくり返し・積み重ねです。ポイントは、プレーとプレーとの10数秒間の停止時間や攻守交代の間のプレー停止時間、この短い10数秒間に、現状の分析、今後の予測、そして決断をします。このように野球では体力だけでなく頭脳/分析力と決断力、実行力が重要なのです。

なぜリトルリーグなの? 野球八門/ティーボール

リトルリーグではテイーボール(1.2.3年生)からはじめます。 入団時はボールを投げることができず、モチロン野球のことなど知らないお子さまが大半です。少しづつ捕り方~投げ方、打ち方~走り方を覚え、3年生後半から少しづつ、4年生から野球をはじめます。





投手が投げず、テイの上のボールを打ちます。あとは野球のルールとほぼ同じです。安全で楽しく野球になじんでいただくために考案されました。 打って、走って、つかんで、投げて、勝って笑い、負けて泣き、こどもたちはゲームを通して野球の楽しさやチームワークの大切さなどを体験します。



こどもWシリーズ/今年も開催される世界大会

いトルリーグでは、毎年8月に世界大会が開催されます。日本では、毎年7月、北海道から九州までの地域代表 16リーグが集い、いトルリーグ全日本選手権大会が開催されます。優勝するとアメリカ・ペンシルベニア州ウイリアム スポートへ招待されます。※2013年には武蔵府中リーグが出場して世界一になりました。 これな身近に、小学生 の世界大会があることご存知でしたか? さあ青梅・ル・ルリーグで挑戦しましょう。 青梅・リーグが日本代表となり 世界大会出場!、…これは夢ではなく、実現できる目標です。

健やかな成長のために/設立以来33年間の活動

お父さん、お母さんの願いは、お子さまの健やかな成長です。 青梅リトルリーグは30年間、子どもたちと共に "All For Children"の心構えで歩んできました。これからも一歩一歩地道な活動を続けてゆきます。

- 1. ゴールデン・エージと呼ばれる年代には、特定種目ではなく、いろいろな種目を体験することが良いと云われています。 近年野球シーズンが早まリシーズン制の維持が難しくなりましたが、できるだけ多種目を体験していただきます。 年2回体力測定をおこない、自分自身の体力の成長を確認していただきます。
- 2. リトル野球には成長期の子供たちのための特別ルールがあります。(例)年齢別投球制限:11~12歳:85球まで、9~10歳:75球まで、連投禁止などなど